

小児かかりつけ医のための発達障害スキルアップ講座(WEB 開催) (第2報)

発達障害の診療や支援は喫緊の課題であり、子どもに関係するすべての職種でかかわっていく必要があります。特に小児かかりつけ医の皆様には、5歳児健診などを踏まえ、それぞれの立場で発達障害にタッチして頂くことが期待されます。今般、日本小児科学会・日本小児保健協会・日本小児精神神経学会の共催で研修会を企画しました。実践的な内容を心掛け、臨床の勘所をコンパクトにまとめました。幅広くご参加・ご活用下さい。

開催日時：令和6(2024)年5月19日(日)10:00~15:10

開催形態：Zoom ウェビナー配信 (オンデマンド配信を予定しています。配信時期、配信方法等は準備中です。)

対象：小児の発達障害に興味のある医師 (小児かかりつけ医に限りません。)

参加費：5,000円 (税込/事前振込 *参加受付後、入金方法をご案内いたします。)

申込方法：申込フォーム <https://forms.gle/GvQbiePbJ9k6CcJz9> よりお申込み下さい。

申込締切：令和6(2024)年5月14日(火)18:00

共催：日本小児保健協会/日本小児科学会/日本小児精神神経学会

後援：日本医師会

※5月14日情報更新：公益社団法人 日本医師会のご後援をいただけることとなりました。



申込フォーム

プログラム

- 10:00~10:05 開会挨拶・司会
石崎 優子 (関西医科大学)
- 10:05~10:35 5歳児健診について
小枝 達也 (鳥取県立総合療育センター)
- 10:35~11:05 発達障害にはどんな状態があるか
小林 潤一郎 (明治学院大学)
(休憩)
- 11:10~11:40 発達障害支援の方向性
広瀬 宏之 (横須賀市療育相談センター)
- 11:40~12:10 症状毎の鑑別と対応~言葉、行動、集団の課題など
直井 高歩 (ひたちなか総合病院)
(昼休憩)
- 13:00~13:30 一般小児科の場で行える支援の一例 (環境調整、基本的な薬物療法など)
岡田 剛 (岡田病院)
- 13:30~14:00 5歳児健診から様々な支援につながる道筋やコツ
宮崎 雅仁 (三好医院)
(休憩)
- 14:05~14:35 親への伝え方や家族サポートのコツ
柴田 光規 (川崎西部地域療育センター)
- 14:35~15:05 園・学校との連携のコツ
小林 穂高 (名張市立病院)
- 15:05~15:10 閉会挨拶
石崎 優子 (関西医科大学)



【お問い合わせ】公益社団法人 日本小児保健協会事務局
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町12-1
トナカイ神田タワー9階
E-mail: jschseminar-tantou@umin.ac.jp
TEL: 03-3868-3093/FAX: 03-3868-3092/